

男女の賃金差異 2026 年 2 月期

	正規雇用労働者						非正規雇用労働者		全ての労働者	
雇用形態	正規雇用労働者		正規雇用労働者 (管理職)		正規雇用労働者 (管理職以外)					
性別	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
賃金の差異	85.7%		91.1%		85.1%		39.2%		51.8%	

(注釈・説明)

当社における男女の賃金差異については、管理職構成、育児短時間勤務の利用状況および雇用形態の違いが主な要因となっています。正規雇用労働者においては、女性管理職の割合が 11.8%、男性管理職の割合が 12.7%であり、部長職は男性が 100%を占めています。また、育児短時間勤務の利用状況については、女性の利用者が年間延べ 4 名（長期間）であるのに対し、男性は延べ 1 名（短期間）となっています。非正規雇用労働者においては、男性は再雇用社員が中心である一方、女性はパートタイマーが大半を占めており、これらの構成の違いが男女の賃金差異に影響を及ぼしています